

全国に広がる「エコ通勤」の取組

「エコ通勤」は、従業員の安全や健康、企業のコスト削減やイメージの向上、地球温暖化防止など様々なメリットをもたらします。このため、全国各地の企業等で取組が進められています。

ここでは、代表的な「エコ通勤」の取組事例を紹介しますので、これらを参考にさせていただきながら、貴社・貴事業所でも、「エコ通勤」を実践していただきますようお願いします。

手当の充実等により従業員のエコ通勤を後押ししています

- ヤマハ発動機(株) (静岡県磐田市)
環境にやさしい交通手段に対する手当や自転車の貸与など多様な支援メニューを用意しています。(2ページ参照)
- (株)小野組 (愛知県豊田市)
通勤手当はそのまま、相乗り通勤や自転車通勤を奨励しています。(2ページ参照)
- 名古屋市役所 (愛知県名古屋市)、シマノ(株) (大阪府堺市)、(株)はてな (京都府京都市)
自転車通勤者に対する通勤手当等を充実しています。
- フジキン(株) (大阪府東大阪市)
自動車通勤の自粛期間に応じて報奨金を支給しています。
- 大口酒造(株) (鹿児島県伊佐市)
徒歩や自転車による通勤に対して賞与による手当を支給しています。

「エコポイント」により社員の環境配慮行動を支援しています

- (株)デンソー (愛知県刈谷市)
- (株)ミダックホールディングス (静岡県浜松市)
社内で「エコポイント」を導入し、社員の環境配慮行動に対して支援しています。(3ページ参照)

従業員の送迎手段の充実に取り組んでいます

- パロマ工業(株)はじめ8事業所 (愛知県大口町)
町運営のコミュニティバスに企業が支援することで、従業員の送迎にも活用されています。(4ページ参照)
- (株)神戸製鋼所加古川製鉄所はじめ 64 事業所 (兵庫県加古川市)
構内の関係会社等が協力して、自動車通勤の抑制と通勤バスへの転換に取り組んでいます。(4ページ参照)
- 水島コンビナートに立地する8社 (岡山県倉敷市)
立地企業が、市役所と協力してエコ通勤の実証実験を行いました。

表彰や呼びかけなどで従業員の意識啓発を促しています

- トヨタ紡織(株) (愛知県豊田市)
社長から従業員に向けて、アンケートやエコ通勤の呼びかけを実施しています。
- 三国コカ・コーラボトリング(株) (埼玉県桶川市)
家族を含めてマイカーを自粛し、CO2削減量の実績上位者に対して表彰を行っています。

ヤマハ発動機(株)の取組(静岡県磐田市)

■手当の支給

○乗り継ぎ通勤手当、徒歩通勤手当の支給

- ・最寄駅までの(自宅側・会社側)実走行距離が一定以上の通勤者に対して手当を支給しています。

○自転車通勤手当の増額

- ・会社と自宅の距離が一定距離以上の従業員のうち、徒歩と自転車通勤者に対して一定金額を支給しています。

○二輪車購入インセンティブ

- ・通常の社員割引に加え、エコ通勤者を対象にキャッシュバックしています。

■自転車の貸与

○レンタル Passol (電動スクーター) システム

- ・会社と自宅の距離が一定範囲の従業員のうち、希望者に対して、自社の電動スクーター「Passol」をレンタル支給しています。

■社員への働きかけ

○エコ通勤の総合パンフレットの作成(右図)

○毎月社員にアンケートを実施



エコ通勤ポスター(09年版)

■その他

○通勤バスの見直し

○レンタル Passol (電動スクーター) 用駐輪スペースの新設と駐輪場の拡張

問い合わせ先: ヤマハ発動機(株) 広報部広報グループ (0538-32-1145(直通))

ホームページ: <http://www.yamaha-motor.co.jp/>

(株)小野組の取組(愛知県豊田市)

■相乗り通勤の奨励

- ・講習などを通じて相乗り通勤を奨励し、通勤にかかる自動車台数を減らすように促しています。
- ・相乗りや自転車で通勤しても、通勤手当はそのままにすることで、社員に対して実質的なインセンティブとなっています。

■建設業者ならではの自動車抑制策

- ・駐車場の駐車可能台数を減らして駐輪場やビオトープを造ることで、自動車通勤の抑制を促すとともに、環境配慮に貢献しています。

■「豊田市エコドライブ宣言」の取得

- ・「豊田市エコドライブ宣言」を取得し、通勤と業務でクルマに乗る社員のエコドライブを促しています。

■社員講習の実施

- ・社員に対して、環境配慮や地域貢献に関する講習を定期的実施しています。

問い合わせ先: (株)小野組 (0565-33-4033(代表))

ホームページ: <http://www.a-onogumi.co.jp/index.html>

(株)デンソーの取組(愛知県刈谷市)

■エコ通勤に対するエコポイント(DECOPON)の付与

- ・徒歩、自転車、二輪車、バス、電車での通勤に対して、ポイントを付与しています。
- ・徒歩と自転車にポイントを高く設定しています。
(徒歩・自転車=20P/月、その他=5P/月)



イメージキャラクター デコポン

■その他の活動に対するエコポイント(DECOPON)の付与

- ・会社指定のエコ商品の購入(フェアトレード商品、有機農産物等)
- ・環境ボランティア活動への参加(地域の清掃活動等)
- ・環境イベントへの参加(セミナー、フォーラム等)
- ・エコライフ実践度の自己診断チェックシート提出
- ・環境家計簿の提出 等

※ 貯まった「エコポイント」は、エコ商品との交換や、地域の環境活動への寄付等に使われています。



DECOPON web

問い合わせ先: (株)デンソー 総務部企画2室 (0566-25-6528(直通))

ホームページ: <http://www.denso.co.jp/ja/csr/social/social/decopon/index.html>

(株)ミダックホールディングスの取組(静岡県浜松市)

■エコ通勤に対するエコポイントの付与

- ・通勤手段のエコレベルに応じて、通勤費の補助とは別にエコポイントを付与しています。
- ・よりエコレベルの高い交通手段に「レベルアップ」したことに対しても付与しています。

■その他の活動に対するエコポイントの付与

○部署や事業所に対する付与

- ・事業所ごとに、光熱・水道費から温室効果ガス排出量を算出して付与しています。
- ・社用車の燃費効率をモニタリングし、前年からの削減量に応じて付与しています。
- ・ペットボトルのキャップ回収にも付与しています。(NPO 法人を通じて発展途上国の子どもたちへのワクチン購入)

○個人に対する付与

- ・「エコ検定」の合格者(エコピープル)や、環境活動への参加に対して付与しています。
- ・「環境家計簿」の運用支援やエコ提案の募集に対しても付与しています。

※ 貯まった「エコポイント」は、翌年度の給与に還元されます。

問い合わせ先: (株)ミダックホールディングス 環境管理部 (053-459-6371(代表))

ホームページ: <http://www.midac.jp/>

パロマ工業(株)はじめ8事業所の取組(愛知県大口町)

■町のコミュニティバスに企業が支援して従業員を送迎

- 平成19年から始まり、現在では大口町内の8社がコミュニティバスの運行支援金を拠出し、従業員の送迎に利用されています。現在では、延べ3,900人/月の従業員がエコ通勤を実施しています。出勤時では、従業員は「駅→郊外」、町民は「郊外→駅」の流れと正反対であり、お互いが単独で運営すると非効率のところを、町と企業との連携により、その課題を解消しています。



参加企業募集チラシ

問い合わせ先: 大口町役場 地域協働部地域振興課 (0587-95-1111(代表))

ホームページ: <http://www.town.oguchi.aichi.jp/>

(株)神戸製鋼所加古川製鉄所はじめ64事業所の取組(兵庫県加古川市)

■構内に乗り入れている車の台数を概ね半減

- 構内の駐車場不足や、朝夕の通勤時間帯の近隣地域での交通渋滞・運転マナーの悪化等の問題が顕著になりつつある中で、8,000台/日から3,300台/日の削減を目標に取組が実施されました。
- 削減対象者が多数であったため、従業員の通勤条件に応じ3つのグループに区分して実施されました。

自家用車通勤の削減ステップの概要

段階	実施年月日	変更対象者	対象台数
STEP 1	2008年7月1日	二俣地区(加古川市内)の社員寮・社宅居住者	約600台
STEP 2	2008年12月1日	既存通勤バスルートของバス停から半径1km以内に居住する者	約600台
STEP 3	2009年4月1日	JR(加古川線除く)・山陽電車の最寄り駅及び新設通勤バス路線のバス停から半径1km以内に居住する者	約2,100台

■通勤バス路線の拡充や自転車通勤の支援等

- 29便から94便に増便されました。(出勤時・神姫バスに運行委託)
- 駐輪場の拡充も検討されています。

問い合わせ先: (株)神戸製鋼所加古川製鉄所 業務部業務室 (079-436-1111(代表))

ホームページ: <http://www.kobelco.co.jp/corp/access/factory/kakogawa/index.html>

はじめよう 環境にやさしい交通行動 エコモビリティライフ

毎月第1水曜日は「エコモビの日」です。

「エコ通勤」の実践にご協力をお願いします。

